

製品名: リンフォタクチンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab13508

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	25kDa

抗原情報

遺伝子名	XCL1/XCL2
別名	XCL1; LTN; SCYC1; Lymphotactin; ATAC; C motif chemokine 1; Cytokine SCM-1; Lymphotaxin; SCM-1-alpha; Small-inducible cytokine C1; XC chemokine ligand 1; XCL2; SCYC2; Cytokine SCM-1 beta; C motif chemokine 2; XC chemokine ligand 2
遺伝子 ID	6375.0
SwissProt ID	P47992
免疫原	抗血清はヒト XCL1/XCL2 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 51-100

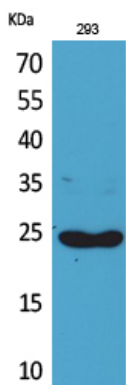
背景

この抗菌遺伝子は、ケモカインスーパーファミリーのメンバーをコードしています。ケモカインは炎症反応および免疫反応において機能し、白血球の遊走と活性化を誘導します。コードされているタンパク質はCケモカインサブファミリーのメンバーであり、他のケモカインで保存されている4つのシステインのうち2つだけを保持しており、T細胞に対して特異的に走化性を示すと考えられています。この遺伝子と密接に関連するファミリーメンバーは、1番染色体長腕に位置しています。[RefSeq 提供、2014年9月]機能: リンパ球に対して走化性活性を示しますが、単球や好中球に対しては活性を示しません。、オンライン情報: XCL1 エントリ、類似性: インタークリンガンマファミリーに属します。、組織特異性: 脾臓で最高レベル、末梢白血球で低レベル、肺、結腸、小腸では非常に低レベルです。、

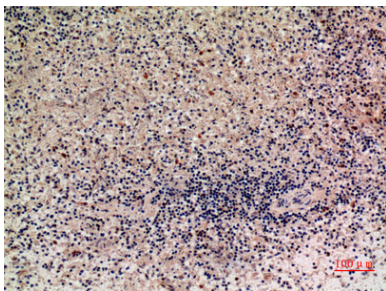
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;ケモカイン;

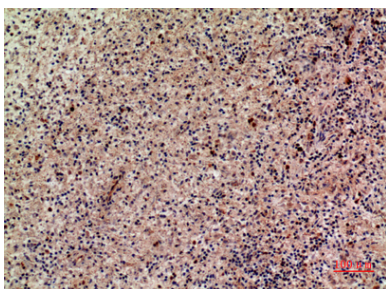
画像データ



リンフォタクチンポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された